

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力をお願い-

現在、循環器内科では、大阪大学大学院医学系研究科循環器内科学と共同で実施する下記研究のために、本学で保管する下記の診療情報等を下記研究代表機関に対して提供しています。

この共同研究の詳細をお知りになりたい方は、下記の本学での研究内容の問い合わせ担当者もしくは研究代表機関の問い合わせ先まで直接ご連絡ください。尚、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対して利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、同じく本学での問い合わせ担当者もしくは研究代表機関の問い合わせ先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[共同研究課題名] HeartLogic による心不全管理の有効性を探索する多施設共同研究

[共同研究の研究代表機関及び研究代表者]

研究代表機関・研究代表者：大阪大学大学院医学系研究科循環器内科学・特任講師 岡 崇史
本研究に関する問い合わせ先：大阪大学大学院医学系研究科循環器内科学・特任講師 岡 崇史
電話：06-6879-5111 （応対可能時間：平日9時～16時）

[利用・提供の対象となる方]

2017年5月～2024年12月に、心不全の治療として、当院で植え込み型除細動器（ICD）または両室ペースング機能付き植え込み型除細動器（CRT-D）が植え込まれた方で、遠隔モニタリングシステムを利用されている方

[利用・提供している診療情報等の項目]

診療情報等：年齢、性別、病歴、処方された薬剤、心電図等の検査情報、治療内容、植え込まれた機器に関する情報 等

[利用・提供の目的] （遺伝子解析研究： 無 ）

植え込み型除細動器（ICD）または両室ペースング機能付き植え込み型除細動器（CRT-D）に搭載されている遠隔モニタリングシステム（LATITUDE）の診断機能であるHeartLogic™ Heart Failure Diagnostics (以降、HeartLogic)によるアラート通知と、心不全による入院、心不全に関連するペント（疾患・症状）、患者生命予後との関連を評価し、日本人患者におけるHeartLogicによるアラート通知開始前後での心不全による再入院率および心不全に関するイベント（疾患・症状）発生率・発現率を比較確認することによりHeartLogic機能の有用性の検討を目的とした共同研究実施

[主な共同研究機関及び研究責任者]

1. 埼玉医科大学埼玉医科大学国際医療センター科心臓内科・准教授 池田 礼史
2. 岡山大学病院 循環器内科・准教授 西井 伸洋
3. 山口大学医学部附属病院 第二内科・講師 吉賀 康裕
4. 東京大学医学部附属病院 循環器内科・特任教授・藤生 克仁
5. 済生会熊本病院 循環器内科・副部長・劔 卓夫
6. 小倉記念病院 循環器内科・部長・永島 道雄

[研究実施期間および主な提供方法]

期間：研究機関の長の許可日より 2025 年 9 月 30 日までの間（予定）

提供方法：□直接手渡し □郵送・宅配 ■電子的配信 □その他（ ）

[この研究での診療情報等の取扱い]

本学倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には氏名、生年月日等の情報

を削り、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱っています。

[東京女子医科大学における研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

研究責任者：東京女子医科大学 循環器内科 寄附部門准教授 柳下 大悟

研究内容の問い合わせ担当者：循環器内科 寄附部門准教授 柳下 大悟

電話：03-3353-8111（応対可能時間：平日 9 時～16 時）

[東京女子医科大学における機関長] 理事長 清水 治